

医療用麻薬による便秘に対する薬の有効性に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2019年8月9日～ 2020年 3月 31日

〔研究課題〕

強オピオイド使用がん患者におけるナルデメジンの有効性に及ぼす因子の検討

〔研究目的〕

医療用麻薬の副作用である便秘の治療薬ナルデメジンの効果に影響を及ぼすもの(性別、年齢、既往歴や他に使用している薬など)に関して調査します。

〔研究意義〕

ナルデメジンの効果に影響を及ぼすものを知ることで、患者様一人ひとりのおおまかな効果の予測ができることが期待されます。

〔対象・研究方法〕

対象となる患者様: 2017年7月～2018年12月に入院した医療用麻薬およびナルデメジンを使用しているがん患者様

研究方法: 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ等を利用します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。

また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:石田 ゆり(係員)

研究分担者:榎本 弘美(副部長)、安野伸浩(部長)、板垣文雄(帝京大学薬学部 教授)

住所:〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211 (代表) [内線 30101]